2016 年 5 月 11 日

報道関係各位

GMO ペイメントゲートウェイ株式会社

2018 年までに EC 事業者が対応を求められる「カード情報非保持化または PCI DSS 準拠」対策セミナーを開催

～EC 事業者は「非通過型決済の利用」か「PCI DSS 準拠」が必要に～

GMO インターネットグループで非対面クレジットカード等の決済事業を展開する GMO ペイメントゲートウェイ株式会社（東証一部：証券コード 3769、代表取締役社長：相浦 一成 以下、GMO-PG）は、2016 年 5 月 26 日（木）と 2016 年 6 月 15 日（水）に、「カード情報非保持化(*1)または PCI DSS(*2)準拠」対策に関する法人 EC 事業者様向け特別対応セミナーを無料で開催いたします。

本セミナーは、経済産業省が主導する「クレジット取引セキュリティ対策協議会」（事務局：日本クレジット協会）が 2016 年 2 月に発表した「クレジットカード取引におけるセキュリティ対策の強化に向けた実行計画（以下、実行計画）」を受けて行うものです。同発表は、クレジットカード取引におけるセキュリティ環境を 2020 年までに国際水準へと整備するべく、具体的な目標・各主体の役割等を取りまとめたもので、EC 事業者においては、2018 年 3 月までに、カード情報漏えい対策として「カード情報非保持化」または「PCI DSS 準拠」が求められます。

このたび GMO-PG が実施するセミナーでは、EC 事業者様向けにその解説・対策などをご説明いたします。

■お申し込み・詳細情報 URL： https://www.gmo-pg.com/seminar/160525/



【背景と概要】

現在日本では、2020 年のオリンピック・パラリンピック東京大会の開催に向けて、キャッシュレス決済の普及による決済の利便性・効率性の向上を図るため、クレジットカード取引におけるセキュリティ環境を国際水準へと整備することが求められています。これを受けて、2015 年 3 月には経済産業省やクレジットカード会社など、クレジットカード取引に関する幅広い事業者・関係者が参画する「クレジット取引セキュリ

ティ対策協議会」が発足し、2016 年 2 月には同組織によりクレジットカード取引に関わる各主体の具体的な目標と取り組むべき事項等を取りまとめた「実行計画」が策定されました。

この「実行計画」は、「１．カード情報漏えい対策」、「２．偽造カードによる不正使用対策」、「３．EC における不正使用対策」の 3 項目からなり、各項目でカード加盟店の目標が定められております。このうちの「１．カード情報漏えい対策」では、カード加盟店である EC 事業者は、2018 年 3 月までにカード情報が加盟店のサーバーを通過しない「非通過型決済」の利用によるカード情報非保持化、もしくは国際カードブランド 5 社によるクレジットカード業界のセキュリティ基準「PCI DSS」に準拠することが求められています。

しかしながら、EC 事業者自身がカード情報非保持化や PCI DSS 準拠に対応するには、システム開発・運用や社内整備・監査対応などの費用や時間が生じるため難しく、また、具体的に 2018 年 3 月までにどのような対策を講じればいいのかといったお問い合わせが GMO-PG にも多数寄せられていました。
GMO-PG では、これまでに非通過型決済の「トークン決済[*3]サービス」の提供をはじめ、決済前から決済後までの全段階におけるセキュリティ対策を EC 事業者の業種・規模に応じて提案しています。そこで、こうしたノウハウを活かし「実行計画」の解説と「カード情報非保持化または PCI DSS 準拠」対策をご説明するべく、特別対応セミナーを開催することといたしました。

【セミナー概要】

日時	・2016 年 5 月 26 日（木）13：30～ ・2016 年 6 月 15 日（水）13：30～
会場	東京都渋谷区道玄坂 1-14-6　ヒューマックス渋谷ビル 7F
参加費	無料
対象	法人 EC 事業者様（GMO-PG 加盟店様除く） ※GMO-PG 加盟店様向けのセミナーは好評につき募集終了いたしました
募集人数	各 20 名 ※ご応募多数の場合は抽選となりますので予めご了承ください
申込方法	下記 URL のフォームよりお申し込みください URL： https://www.gmo-pg.com/seminar/160525/
セミナー内容	・経済産業省が公表した「実行計画」に備えて何をすべきか ・求められる非通過型決済サービスとは ・PCI DSS 準拠のポイント ※各日同内容となります
お問合せ先	GMO ペイメントゲートウェイ　イノベーション・パートナーズ本部 TEL：03-3464-2323 URL： https://www.gmo-pg.com/seminar/160525/

【GMO-PG のセキュリティ対策について】（URL: https://www.gmo-pg.com/service/function/ ）

GMO-PG では、決済時はもちろんのこと、決済前から決済後の各段階において、EC 事業者に安心・安全な決済サービスをご利用いただくためのセキュリティ対策や補償サービスを提供しており、各サービスは「実行計画」にも対応しています。「１．カード情報漏えい対策」として「トークン決済サービス」の提供、「３．EC における不正使用対策」として「3D セキュア(*4)」、「セキュリティコード(*5)」の提供なども行っております。

	決済前の対策	決済時の対策	決済後の対策
不正利用関連	不正防止サービス(ReD)	3Dセキュア セキュリティコード	チャージバック補償 団体保険
情報漏えい関連	-	トークン決済サービス	情報漏えいプロテクター

■決済前 … 第三者のクレジットカード不正利用を事前に検知する「不正防止サービス（ReD)」

■決済時 … クレジットカードの不正利用から消費者を守る「3D セキュア対応」「セキュリティコード対応」
EC サイト側での情報漏えいを防ぐ「トークン決済サービス」

■決済後 … チャージバック(*6)による加盟店の損害を補償する「チャージバック補償団体保険」
EC 事業者からの個人情報漏えいに対して保険金をお支払いする「情報漏えいプロテクター」

【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社について】

GMO ペイメントゲートウェイは、ネットショップやデジタルコンテンツなどのオンライン事業者、NHK や定期購入など月額料金課金型の事業者、並びに日本年金機構や東京都等の公的機関など 6 万 7,921 店舗（GMO ペイメントゲートウェイグループ 2016 年 3 月現在）の加盟店に、クレジットカードをはじめとする決済処理サービスを提供しております。消費者と事業者にとって安全性が高く便利な決済を実現し、日本の決済プロセスのインフラになることを目指しております。決済業界のリーディングカンパニーとして、FinTech など新たなイノベーションを牽引し、日本の EC 化率の向上に貢献いたします。

【用語集】

(*1) カード情報非保持化	EC サイトのサーバーにおいて、購入者のクレジットカード情報（カード会員名・カード番号・有効期限等）を「保存」「処理」「通過」しないこと
(*2) PCI DSS	PCI DSS（Payment Card Industry Data Security Standard）とは、JCB・American Express・Discover・MasterCard・VISA の国際クレジットカードブランド 5 社が共同で策定した、クレジット業界におけるグローバルセキュリティ基準のこと
(*3) トークン決済	EC 事業者が購入者のクレジットカード番号に触れることなく決済できるよう、クレジットカード番号をトークン（乱英数字の文字列）に置き換えて決済処理を行うこと
(*4) 3D セキュア	「なりすまし詐欺」など、インターネット取引における第三者の不正利用を未然に防ぐことを目的として、VISA・MasterCard・JCB が推奨する、決済時にカード会員の本人認証を行う機能
(*5) セキュリティコード	クレジットカード裏面に印字されている末尾 3 桁または 4 桁の数字を指し、カードの磁気情報には含まれないカード所有者のみが分かる情報であるため、偽造カードなどによる第三者悪用を防ぐことができる本人認証の方法
(*6) チャージバック	クレジットカード会員が、第三者による不正利用等の理由により利用代金の決済に同意しない場合、クレジットカード会社が加盟店に対して支払いを拒絶すること

【関連 URL】

・GMO-PG コーポレートサイト URL ： http://corp.gmo-pg.com/

・GMO-PG サービスサイト URL ： http://www.gmo-pg.com/

以上

【報道関係お問い合わせ先】

●GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
企業価値創造戦略 統括本部
TEL：03-3464-0182　FAX：03-3464-2387
E-mail：ir@gmo-pg.com

●GMO インターネット株式会社
グループ広報・IR 部　石井・島田
TEL：03-5456-2695　FAX：03-3780-2611
E-mail：pr@gmo.jp

【サービスに関するお問い合わせ先】

●GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
イノベーション・パートナーズ本部
TEL:03-3464-2323　FAX:03-3464-2477
E-mail：info@gmo-pg.com

【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社】（URL：http://corp.gmo-pg.com/ ）

会　社　名	GMO ペイメントゲートウェイ株式会社　（東証第一部　証券コード：3769）
所　在　地	東京都渋谷区道玄坂 1 丁目 14 番 6 号　ヒューマックス渋谷ビル
代　表　者	代表取締役社長　相浦　一成
事　業　内　容	■クレジットカード等の決済代行サービス及び付帯する一切のサービス
資　本　金	47 億 1,200 万円

【GMO インターネット株式会社】（URL：http://www.gmo.jp/ ）

会　社　名	GMO インターネット株式会社　（東証第一部　証券コード：9449）
所　在　地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号　セルリアンタワー
代　表　者	代表取締役会長兼社長・グループ代表　熊谷　正寿
事　業　内　容	■インターネットインフラ事業　■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット証券事業　■モバイルエンターテイメント事業
資　本　金	50 億円

Copyright (C) 2016 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.